記　者　発　表

平成２６年２月２７日
国　土　交　通　省
東 北 技 術 事 務 所

「平成２５年度 東北技術事務所 所内業務報告会」を開催します。
～日頃取り組んでいる業務を発表します～

東北技術事務所では、安全で安心できる強く美しい東北をめざして、「技術支援」「人材育成支援」「災害支援」の３つの支援を基に管内各事務所・自治体と建設技術をつなぐ絆となり、社会資本整備を支えるための取り組みを行っております。

この度、当事務所の業務について、広く知っていただくために、今年度の業務成果等の報告を一般公開により行うこととしたのでお知らせいたします。

１．日　時：平成２６年３月５日（水）９：３０～１６：００
２．場　所：東北技術事務所 防災技術センター２階
３．発表論題は、別添次第をご覧下さい。
４．一般の方も入室が可能であり、自由に聴講できます。

〈発表記者会:東北専門記者会〉

問い合わせ先
国土交通省　東北技術事務所
住　所：宮城県多賀城市桜木三丁目６番１号
ＴＥＬ：０２２－３６５－８１５８（代表）
総括技術情報管理官　向井　秀一
技術課長　遠藤　雅司

平成25年度　東北技術事務所 所内業務報告会

次　　第

1．挨　拶　　事務所長　　９：３０～９：３５

2．発表上の留意事項　　９：３５～９：４０

3．発　表　　９：４０～１５：１０

NO	時　間	発　表　論　題
1	9:40 ～ 9:55	道路橋における漏水対策の検討について
2	9:55 ～ 10:10	遠隔操作式バックホウ操作講習会について
3	10:10 ～ 10:25	大震災による堤防被災の要因分析について
4	10:25 ～ 10:40	河道内の樹木伐採における現状と課題について
5	10:50 ～ 11:05	東北管内樋門等点検による健全度評価について
6	11:05 ～ 11:20	応急組立橋（Ｂ－Ｃ２４０１）製造について
7	11:20 ～ 11:35	塩分環境における骨材のASR調査について
8	11:35 ～ 11:50	未来を拓く東北技術の復興事業について
9	13:00 ～ 13:15	公文書管理について
10	13:15 ～ 13:30	性能管理型舗装工事に適用する浸透水量調査の測定条件について
11	13:30 ～ 13:45	砂州の樹林化を抑制する河道管理について
12	13:45 ～ 14:00	機械設備維持管理の効率化に関する検討について
13	14:10 ～ 14:25	予算制度について
14	14:25 ～ 14:40	東北管内直轄河川・湖沼における水質分析の状況と要因について
15	14:40 ～ 14:55	遠隔操縦式大型土のう設置装置の開発について
16	14:55 ～ 15:10	河川堤防点検におけるモービルマッピングシステムの活用検討について

4．審査・表彰　１５：１０～１５：５０

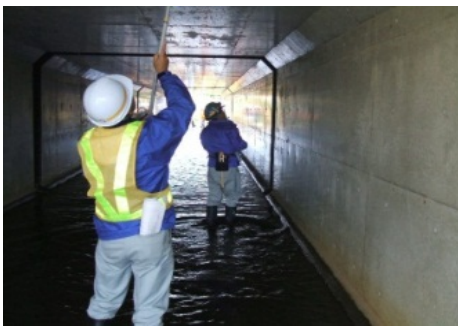
5．講　評　　１５：５０～１６：００

東北技術事務所 業務概要

■ 技術支援 ■

●橋梁の定期点検・診断、予防保全対策の検討

●河川施設の点検・調査・予防保全



●道路保全の調査

【路面下空洞調査】

【路面性状調査】

■ 人材育成支援 ■

●体験型土木構造物実習施設での講習

【橋梁下部工の研修状況】

●災害対策用機械の操作講習会

【遠隔操作式バックホウのオペレータ育成】

■ 災害支援 ■

●災害対策用機械の派遣支援

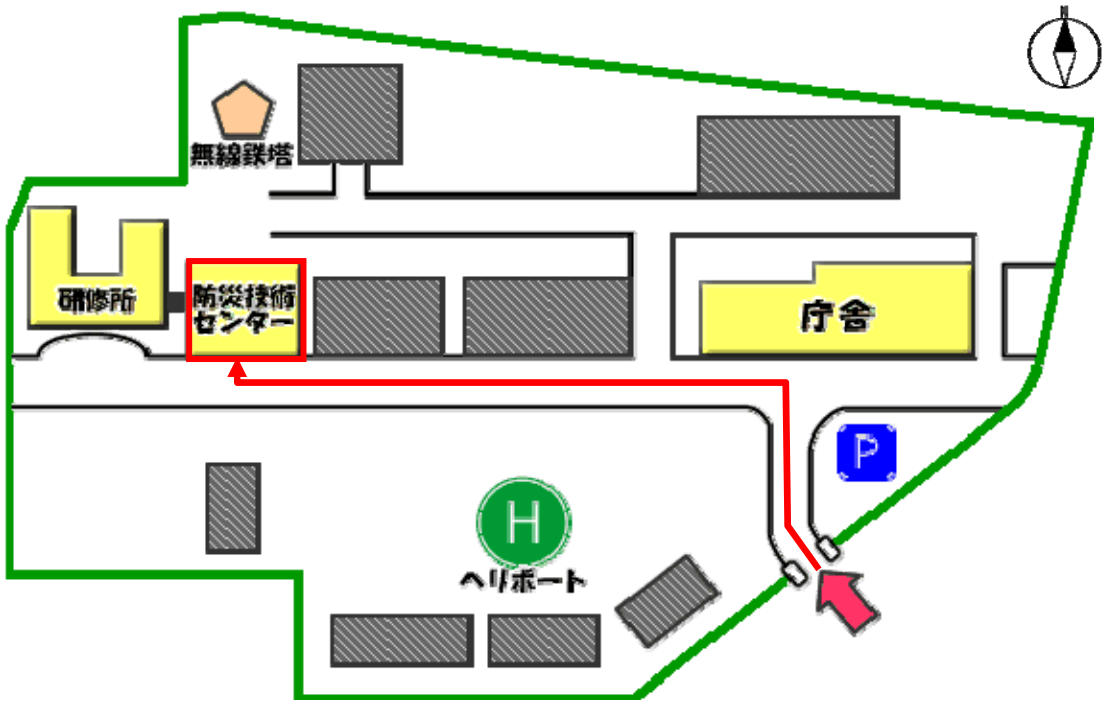
【東日本大震災での排水ポンプ車による排水活動】

●災害時に備えて操作訓練の実施

【照明車】

【対策本部車】

東北技術事務所 案内図

住　所：宮城県多賀城市桜木三丁目6番1号
場　所：東北技術事務所　防災技術センター2階

東北技術事務所 構内図